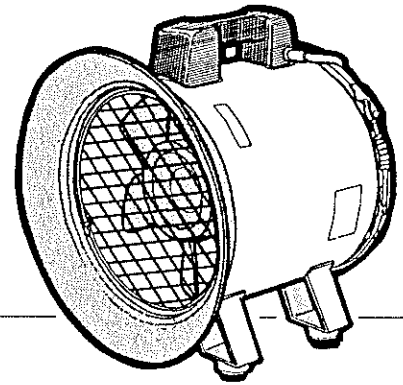


取扱説明書

モデル MF 201
MF 251
MF 301

このたびは マキタ送排風機を お買い上げ賜り
厚くお礼申し上げます。

- ①正しく最良の状態でご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- ②この説明書は、いつも側に置いてお使いください。
- ③保守点検の際にも充分ご活用ください。



安全に関するご注意

- 組立・据付、運転(操作)、保守・点検の前に、必ずこの取扱説明書とその他の付属書類をすべて熟知し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報、そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」とランク区分してあります。いずれも安全に関する重要な内容ですから、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、危険な状況が起こり、人が死亡または重傷を受ける可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、危険な状況が起こり、傷害や軽傷を受ける可能性が想定される内容を示しています。

なお、上記で「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

絵表示の形状と意味



この△形状は、警告・注意を促す内容です。



この○形状は、禁止の行為であることを告げるものです。



この●形状は、行為を強制したり指示したりする内容。

警告



修理技術者以外の方は、分解したり、修理や改造を絶対に行わない。
* 発火したり、異常動作してケガをすることがあります。



本体を、グラインダー・溶接機などから発生する火花を含む空気、40℃を超える空気などを通過させない。
* 火災の原因になります。



アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛や化学物質などの爆発性粉塵・ガス・蒸気を吸わせない。また、近くや雰囲気中で使用しない。
* 爆発したり、火災の原因になります。



灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、塗料などや、その他引火性のものや爆発の恐れのあるものの近くでは使用しない。
* 爆発したり、火災の原因になります。



セメント粉・合成樹脂・トナーなど固化するものや、金属粉・カーボンなどを吸わせない。
* 感電・ショート・発火の原因になります。



酸欠防止用として使用する場合は、作業員1人当たり1分間に10m³/min以上の空気量を確保できる機種を選択する。









保守点検や清掃の際は、必ずプラグをコンセントから抜き、ハネの回転が完全に止まってから行う。
* 感電やケガをすることがあります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
* 感電・ショート・発火の原因になります。

⚠ 警告

 <p>水・油などをかけない。 *火災・感電の原因になります。</p>	 <p>屋外の雨水のかかるところで使用しない。 *絶縁劣化による感電・漏電・火災・故障の原因になります。</p>
 <p>保護ガードを外したままで使用しない。 *ケガや事故の原因になります。</p>	 <p>ハネが回転中に本機を移動させない。 *ケガや事故の原因になります。</p>
 <p>ハネが回転中に、保護ガードに指を差し込まない。 *回転中のハネで指が切断されたり、重大なケガとなります。</p>	 <p>ハネが回転中に、保護ガードに器物を差し込んだり当てたりしない。 *差し込んだ物がこわれたり、ハネの変形などにより、事故の原因になります。</p>

⚠ 注意

 <p>温度の高い所では使用しない。 *故障や火災の原因になります。 使用雰囲気温度範囲は0℃～40℃です。</p>	 <p>湿度の高い所では使用しない。 *故障、感電、火災の原因になります。 雰囲気湿度80%以下でご使用ください。</p>
 <p>粉塵が多い場所や油煙が多い場所など、雰囲気の悪い場所では使用しない。 *モータ焼損の原因になります。</p>	 <p>震動のある場所では使用しない。 *共振を起こし、ハネや保護ガードなどがこわれて事故の原因になります。</p>
 <p>安定の悪い場所では使用しない。 *運転中に震動を起こし、ハネや保護ガードなどがこわれて事故の原因になります。</p>	 <p>必ず水平に置いて使用する。 *本体を床面に対して垂直方向や、上下逆で使用すると、故障の原因になります。</p>
 <p>本機の吸気方向直前や排気方向直後に、障害物を置かない。 *モータに負荷がかかり、モータ焼損の原因になります。</p>	 <p>本機の吸気方向直前や排気方向直後で、ダクトを急激に曲げて使用しない。 *モータに負荷がかかり、モータ焼損の原因になります。</p>
 <p>吸気側や排気側にフィルタを取り付けない。 *モータ焼損の原因になります。</p>	 <p>排気口をふさがない。 *火災の原因になります。</p>
 <p>純正品以外のダクトを製作使用する場合は、吸気側・排気側とも本機の開口面積(断面積)より小さい断面積のダクトは使用しない。 *モータ焼損の原因になります。</p>	 <p>吸気口をふさいで長時間運転しない。 *過熱による本体の変形・火災の原因になります。</p>
 <p>アースを取る。特に、床に水気のある所では、必ずアースを取る。 *アースがないと、感電の危険があります。</p>	 <p>濡れた手で、差し込みプラグやスイッチ・配線などの電気回りに触らない。 *感電することがあります。</p>
 <p>使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 *ケガ、やけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。</p>	 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 *感電やショートして発火することがあります。</p>
 <p>定格電圧内(100V±10%)で使用する。発電機で使用する時も、定格電圧内で使用する。 *規定の電圧以外の電圧をかけないでください。感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない。 *電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>
 <p>導電体(カーボン、鉄、鋳物、アルミ等)の粉塵発生場所では、必ず定期的に内部清掃を実施する。</p>	 <p>ハネに、ほこりや油などが付着したら取り除く。 *故障の原因になります。</p>
 <p>火気に近づけない。 *本体の変形によるショート・発火の原因になります。</p>	

送排風機の仕様

タイプ	モデル	電源	適合するダクト	ファン		性能 (m^3/min)	電動機			質量 (kg)
				外径 (ϕ)	翼数 (枚)		出力 (W)	極数 (P)	回転数 (r.p.m)	
ミニタイプ	MF201	単相100V	MF D230 ϕ 230	200	6	19/23	100	2	2880/3350	7.4
中型	MF251	単相100V	MF D280 ϕ 280	250	6	34/37	200	2	2840/3250	9.1
標準型	MF301	単相100V	MF D320 ϕ 320	288	6	52/60	400	2	2820/3200	13.1

※風量は、チャンバー測定法による、0Paで測定した値です。

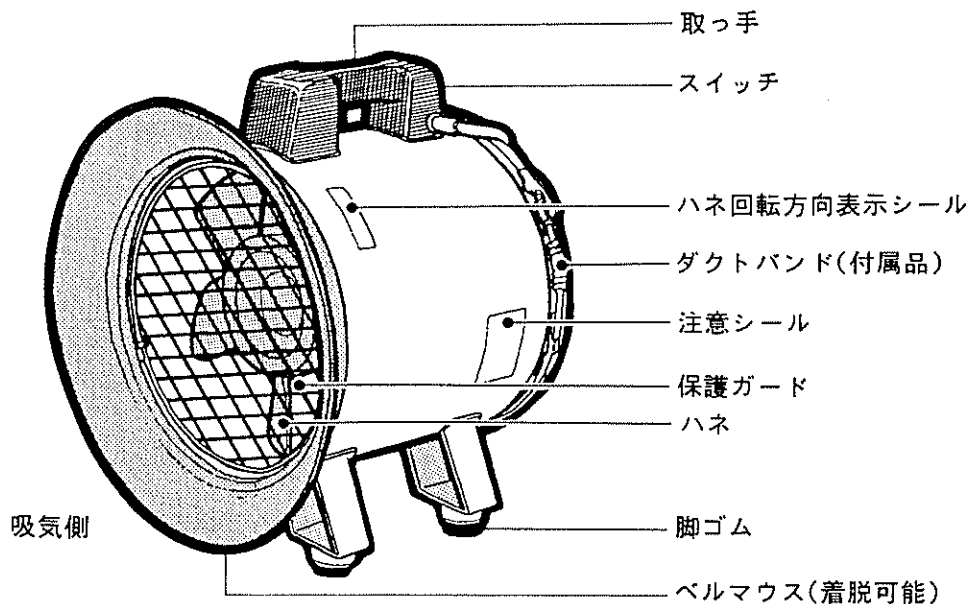
●通常付属品

モデル MF201	モデル MF251	モデル MF301
1. 本体 2. ダクトバンド 3. ベルマウス	1. 本体 2. ダクトバンド 3. ベルマウス	1. 本体 2. ダクトバンド 3. ベルマウス

※ダクトは全機種共、特別付属品(別販売)です。

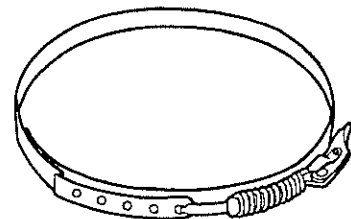
各部の名称と付属品

名称



付属品 ダクトバンド

付属品としてダクトバンドが1本ついています。



使用方法

1. 吸気・排気の両用仕様

- ①本機は、「吸気」と「排気」のどちらにもご使用いただけます。
- ②本体ボディに貼付の矢印(Air Flowシール)が送風の方向ですから、用途に合わせて本体の向きを入れ替えてください。

送風方向(Air Flowシール)



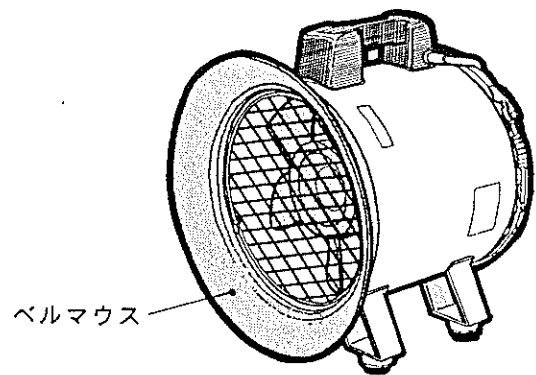
2. ベルマウス

本体の吸気側にベルマウスを装着しています。

ベルマウスは、空気の流れをスムーズに整流し、乱流による騒音の発生を抑えます。

ベルマウスは樹脂製で、着脱は簡単にできます。吸気側にダクトを接続する場合は、ベルマウスを取り外してください。取り外したベルマウスは、なくさないように保管してください。

なお、排気側にベルマウスを取り付けても、空気の整流や騒音発生を抑える効果は期待できません。



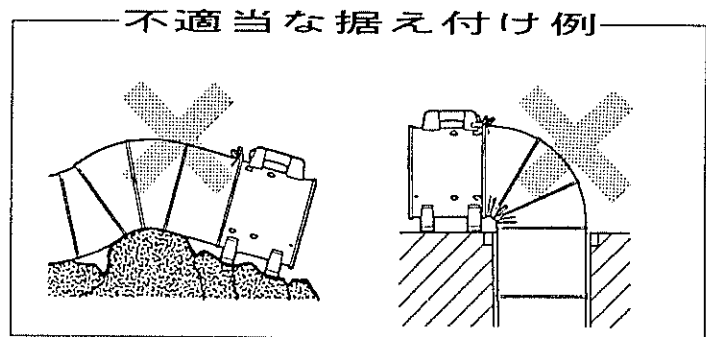
3. 据え付け

⚠ 警告



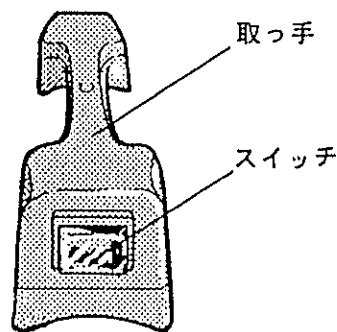
酸欠防止用として使用する場合は、作業員1人当たり1分間に10m³/min以上の空気量を確保できるように設置する。
* 空気量が少ないと、死亡事故や重大な障害につながる恐れがあります。

- ①必ず水平な所に据え付けてください。
- ②ダクトを急激に曲げたり、本機の近くに障害物を置いたりしないでください。



4. スイッチ

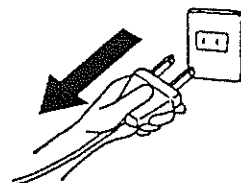
スイッチは、取っ手の後部にあります。シーソースイッチで、「運転⇄停止」ができます。



○ —
停止 ⇄ 運転

5. 使用後は

- ①電源プラグをコンセントから抜きます。
- ②フレキシブルダクトをはずし、内部清掃を行ってください。
※長時間ご使用にならない場合は、ほこりなどが付かないように、屋内で保管してください。



保護装置

- サーマルプロテクタは、モータを保護するために取り付けたものです。過負荷運転を続けていると、サーマルが働き、モータ焼損を未然に防ぐことができます。
- スイッチがONの状態、モータが停止した(モータに内蔵したサーマルプロテクタが働いた)ときは、次の処置を実施してください。
 1. 必ず電源を切ってください。
 2. 配線系統の確認及びハネのロック、ゴミの付着等を取り除いた上で電源を入れてください。自動復帰し、正常運転に戻ります。

保守点検

- 次の項目について3か月ごとに定期点検を行ってください。

- ①ハネのバランスが狂っていないか？ 異常振動が発生しています
- ②ハネにヒビ割れができていないか？ 異常振動が発生しています
- ③ハネに大量のゴミやほこりが付着していないか？ 異常振動が発生しています
- ④電源コードが切れかかっているか？ リード線に異常はないか？
- ⑤ネジの締付部が、ゆるんでいないか？

- ハネの異常にご注意ください。
ハネにヒビ割れを発見したり、バランス不良が生じたときは、直ちにハネを取り替えてください。
- 電源コードやリード線に異常があった場合は、直ちに取替えてください。
- 導電体(カーボン、鉄、鋳物、アルミ等)の粉塵発生場所では、必ず定期的に内部清掃をしてください。
- 定期的にハネや保護ガードを掃除してください。
特に、ハネにゴミなどが付着するとバランスが狂い、モータ焼損の原因になりますので、ハネに油や塗料、ほこりなどが付着しやすい場所では常に点検・清掃し、ハネに付着物がない状態でご使用ください。

お手入れ方法

警告



保守点検や清掃の際は、必ずプラグをコンセントから抜き、ハネの回転が完全に止まってから行う。
*感電やケガをすることがあります。

注意



掃除の際は、本機の各部を傷つけない。
ベンジン、シンナーなどは使用しない。
*劣化による腐食などの原因になります。

- ハネにゴミ等が付着すると、バランスが狂い、モータ焼損の原因になりますので、随時、ふき取ってください。
- ふき取る際は、中性洗剤、アルコール等をご使用ください。(タワシ、磨砂、ベンジン、シンナーは、塗装面を剥離しますので、お使いにならないでください)

修理を依頼される場合

修理を依頼される前に、まず次の点をお確かめください。

1. 電源ヒューズが切れていませんか。
2. プラグとコンセントの接触不良ではありませんか。
3. 断線していませんか
4. サーマルプロテクタが働いた状態(モータが停止)ではありませんか。

以上のこと以外で正常に作動しない場合は、故障内容と共に、銘板に記載してあるタイプ名も合わせて、お買い求めの販売店へご連絡ください。

■ ■ ■ 特別付属品(別販売) ■ ■ ■

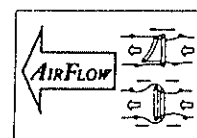
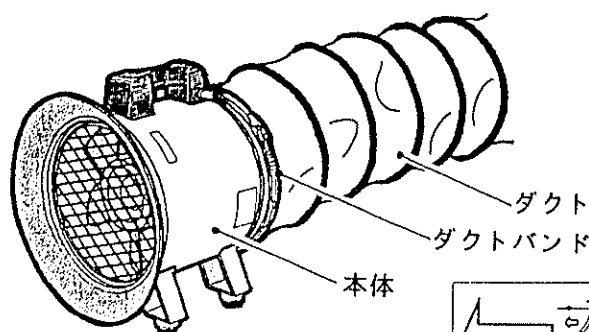
専用のフレキシブルダクトをご使用ください。

	呼び径	適合機種
MFD230	φ230	MF201
MFD280	φ280	MF251
MFD320	φ320	MF301

■ フレキシブルダクト接続方法 ■

本体と別売ダクトの接続

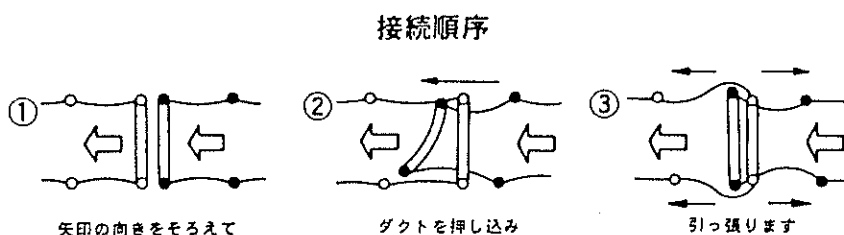
- ① 本体に取り付けられているダクトバンドを、一旦外します。
- ② ダクトに貼付の矢印(AirFlow)と、本体貼付の矢印(AirFlowシール)の向きが、同じ方向を向くようにして、ダクトをセットして、ダクトバンドで締め付けます。
- ③ 吸気と排気の両方にダクトを取り付ける場合も、②と同じように、矢印(AirFlow)の向きを同じ方向へ向けてセットしてください。吸気側取り付けのベルマウスは、簡単に取り外しできます。



ダクト貼付シール

ダクトにダクトを接続する方法

作業上から、5m以上必要な場合は、ダクトにダクトを接続してご使用ください。
ダクトにダクトを接続する場合も、各ダクト貼付の矢印が同じ方向を向くようにして、右図のように風上側のダクトのリングを風下側のダクトに斜めにして押し込んだ後、両方のダクトを引っ張れば接続完了です。



■ ■ ■ 広い用途 ■ ■ ■

1. ガス中毒、酸素欠乏、窒息事故防止。
2. 鉄鋼、造船、橋梁、製缶工場等の溶接ヒュームの排気。
3. 塗装作業の換気。
4. 化学工場の換気、プラントのメンテナンス。
5. タンク内作業、ボイラー点検、地下室での安全作業。
6. 電力、通信ケーブルのマンホール内作業。
7. 固定ダクトの設置が出来ない場所や仮設の換気装置が必要なとき。
8. 工場機器の部分冷却。
9. ガス、熱、粉塵等の発生源で、局所換気をしたいとき。
10. 高い場所での作業に扇風機代わりに使用。

■■■ ⚠ 爆発性ガスを取り扱う場所では、使用できません ■■■

石油精製工場・ガソリンスタンド・塗装工場・化学工場などの、ガソリンやプロパンなどの爆発性ガス・可燃性ガスの存在する場所や貯蔵庫では使用できません。ご注意ください。

■■■ こんなときは（故障かな?と思ったら） ■■■

ご確認ください		
症 状	原 因	対 策
1 始動しない。	①電源が供給されていない。 （停電など） ②電圧が低下している。 ③電源プラグおよびコンセントの接触不良。	①電力会社・電気工事店に連絡し、対処してください。 ②電源コード、または配線が断線していないか、または接続に不良がないか、確かめてください。 ③新しい物に取り替えてください。
2 運転中に停止する。 （サーマルプロテクタが作動する。）	①電圧が低下している。 ②ダクトが急激に曲げられている。 ③本機の吸気、または排気の直後に障害物がある。 ④ハネに異物の噛み込みや亀裂などの損傷がある。 ⑤ゴミなどがハネに付着している。	①延長コードを使用している場合は短くしてください。 ②ダクトが急激に曲がらないように設置してください。 ③障害物を取り除いてください。 ④異物を取り除き、新しいハネに取り替えてください。 ⑤ハネの付着物を取り除き動作を確認してください。
3 異音が発生する。	①安定の悪い場所に設置している。	①安定の良い所に設置してください。

※上記処置を行っても症状が改善しない場合は、使用を中止し、電源を切って、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

その際には、故障内容と共に、銘板に記載している機種名をご連絡ください。

全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	〈011〉(783) 8141	足立営業所	〈03〉(3899) 5855	東大阪営業所	〈06〉(6746) 7531
札幌営業所	〈011〉(783) 8141	大田営業所	〈03〉(3763) 7553	関西物流センター	〈0725〉(46) 6715
旭川営業所	〈0166〉(29) 0960	江戸川営業所	〈03〉(3653) 5171	南大阪営業所	〈0725〉(46) 6611
釧路営業所	〈0154〉(37) 4849	多摩営業所	〈042〉(384) 8411	奈良営業所	〈0742〉(61) 6484
函館営業所	〈0138〉(49) 9273	立川営業所	〈042〉(542) 1201	橿原営業所	〈0744〉(22) 2061
苫小牧営業所	〈0144〉(68) 2100	横浜支店	〈045〉(472) 4711	和歌山営業所	〈073〉(471) 4585
帯広営業所	〈0155〉(36) 3833	横浜営業所	〈045〉(472) 4711	田辺営業所	〈0739〉(25) 1027
北見営業所	〈0157〉(26) 9011	川崎営業所	〈044〉(811) 6167	沖縄営業所	〈098〉(874) 1222
仙台支店	〈022〉(284) 3201	平塚営業所	〈0463〉(54) 3914	兵庫支店	〈0794〉(82) 7411
仙台営業所	〈022〉(284) 3201	相模原営業所	〈042〉(757) 2501	三木営業所	〈0794〉(82) 7411
古川営業所	〈0229〉(24) 0698	湘南営業所	〈0466〉(87) 4001	尼崎営業所	〈06〉(6437) 3660
青森営業所	〈017〉(764) 4466	静岡支店	〈054〉(281) 1555	神戸営業所	〈078〉(672) 6121
八戸営業所	〈0178〉(43) 3321	静岡営業所	〈054〉(281) 1555	姫路営業所	〈0792〉(81) 0204
盛岡営業所	〈019〉(635) 6221	沼津営業所	〈055〉(923) 7811	広島支店	〈082〉(293) 2231
水沢営業所	〈0197〉(22) 5101	浜松営業所	〈053〉(464) 3016	広島営業所	〈082〉(293) 2231
郡山営業所	〈024〉(932) 0218	甲府営業所	〈055〉(276) 7212	福山営業所	〈084〉(923) 0960
いわき営業所	〈0246〉(23) 6061	金沢支店	〈076〉(249) 5701	三原営業所	〈0848〉(64) 4850
新潟支店	〈025〉(247) 5356	金沢営業所	〈076〉(249) 5701	岡山営業所	〈086〉(243) 4723
新潟営業所	〈025〉(247) 5356	七尾営業所	〈0767〉(52) 3533	宇部営業所	〈0836〉(31) 4345
長岡営業所	〈0258〉(30) 5530	富山営業所	〈076〉(451) 6260	徳山営業所	〈0834〉(21) 5583
山形営業所	〈023〉(643) 5225	高岡営業所	〈0766〉(21) 3177	鳥取営業所	〈0857〉(28) 5761
酒田営業所	〈0234〉(26) 3551	福井営業所	〈0776〉(35) 1911	松江営業所	〈0852〉(21) 0538
秋田営業所	〈018〉(863) 5205	岐阜支店	〈058〉(274) 1315	高松支店	〈087〉(841) 2201
宇都宮支店	〈028〉(634) 5295	岐阜営業所	〈058〉(274) 1315	高松営業所	〈087〉(841) 2201
宇都宮営業所	〈028〉(634) 5295	多治見営業所	〈0572〉(22) 4921	徳島営業所	〈088〉(626) 0555
小山営業所	〈0285〉(25) 5559	松本営業所	〈0263〉(25) 4696	松山営業所	〈089〉(951) 7666
水戸営業所	〈029〉(248) 2033	長野営業所	〈026〉(225) 1022	宇和島営業所	〈0895〉(22) 3785
土浦営業所	〈029〉(821) 6086	上田営業所	〈0268〉(22) 6362	高知営業所	〈088〉(884) 7811
関東物流センター	〈048〉(771) 3451	飯田営業所	〈0265〉(24) 1636	福岡支店	〈092〉(411) 9201
埼玉支店	〈048〉(771) 3462	名古屋支店	〈052〉(571) 6451	福岡営業所	〈092〉(411) 9201
さいたま営業所	〈048〉(777) 4801	名古屋営業所	〈052〉(571) 6451	北九州営業所	〈093〉(551) 3481
川越営業所	〈049〉(222) 2512	一宮営業所	〈0586〉(75) 5382	飯塚営業所	〈0948〉(26) 3361
熊谷営業所	〈048〉(521) 4647	東名古屋営業所	〈0561〉(73) 0072	久留米営業所	〈0942〉(43) 2441
越谷営業所	〈0489〉(76) 6155	知多営業所	〈0569〉(48) 8470	佐賀営業所	〈0952〉(30) 6603
前橋営業所	〈027〉(232) 5575	岡崎営業所	〈0564〉(22) 2443	長崎営業所	〈095〉(882) 6112
高崎営業所	〈027〉(365) 3688	豊橋営業所	〈0532〉(46) 9117	佐世保営業所	〈0956〉(33) 4991
両毛営業所	〈0276〉(46) 7661	四日市営業所	〈0593〉(51) 0727	熊本支店	〈096〉(389) 4300
千葉支店	〈043〉(231) 5521	津営業所	〈059〉(232) 2446	熊本営業所	〈096〉(389) 4300
千葉営業所	〈043〉(231) 5521	伊勢営業所	〈0596〉(36) 3210	八代営業所	〈0965〉(43) 1000
市川営業所	〈047〉(328) 1554	京都支店	〈075〉(621) 1135	大分営業所	〈097〉(567) 3320
成田営業所	〈0478〉(73) 8101	京都営業所	〈075〉(621) 1135	宮崎営業所	〈0985〉(26) 1236
木更津営業所	〈0438〉(23) 2908	福知山営業所	〈0773〉(23) 7733	鹿児島営業所	〈099〉(267) 5234
柏営業所	〈04〉(7175) 0411	大津営業所	〈077〉(545) 5594	沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
東京支店	〈03〉(3816) 1141	彦根営業所	〈0749〉(22) 6184		
東京営業所	〈03〉(3816) 1141	大阪支店	〈06〉(6351) 8771		
中野営業所	〈03〉(3337) 8431	大阪営業所	〈06〉(6351) 8771		

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)